

小学6年 社会 — 解答と解説

1

問 1									
君	主	に	強	い	権	限	が	与	え
ら	れ	て	い	た	と	こ	ろ	。	

21 22 23

問2								問3					
(1)	工	(2)	工	(3)	最	高	法	規	(1)	象	徴	(2)	ア
24		25		26				27		28			

24

25

26

27

28

問 4		問 5					
エ	(1)	個	人	(2)	ウ	(3)	エ

29

30

31

32

問5						問6							
(4)	①	最	低	限	度	②	工	I	イ	II	力	III	サ
33						34		35		36		37	

33

34

35

36

37

2

問 1												
(1)	Ⅲ	コ	Ⅵ	イ	Ⅸ	ケ	(2)	①	三角州(デルタ) (さんかくす)	②	エ	
38			39			40			41			42

38

39

40

41

42

問 1		問 2		問 3		
(3)	ウ	(1)	15	(2)	ウ	エ
43		44		45		46

43

44

45

46

3

問 1		問 2			問 3
エ	I	エ	II	キ	田中正造
47		48			50
問 4			問 5		
(1)	ウ	(2)	ウ	ウ	
51		52			53

【例】	問 6
第一次世界大戦後、ヨーロッパ諸国が復興し、 日本はアジア市場を失ったから。	
54 55 56 57	

問 7	問 8
イ	ウ
58	59

- (配点)
- | | | | |
|------------------|-------------------|--------------|---------|
| 3 | 問 6 | 8 点 | |
| 1 | 問 1 | 6 点 | |
| 1 | 問 5 (4)② | 問 6 I II III | } 各 2 点 |
| 2 | 問 1 (1) III VI IX | (3) | |
| 3 | 問 2 I II | | |
| 上記以外 各 3 点 計100点 | | | |

【解説】

1

問1 B1 視点を変える 理由

自由民権運動の高まりをおさえきれなくなった明治政府は、1881年（明治14年）に「国会開設の詔」を出して10年後に国会を開くことを約束し、伊藤博文をヨーロッパに派遣して、各国の憲法を調べさせました。

1882年（明治15年）に渡欧した伊藤はオーストリアのウィーン大学で1850年に制定されたプロシア（プロイセン：ドイツ）憲法を教授していたシュタインに学び、翌年、帰国しました。伊藤がプロシア憲法に着目したのは、この憲法が「君主によって制定された形式（欽定憲法）をとり、君主に強い権限が与えられていたから（君主に強大な権力が集中していたから）」で、この性格が当時の日本の国内事情（国情）にあっていると考えたからです。

東アジアで初めて制定された成文憲法である大日本帝国憲法は、現在からみれば国民の権利が大幅に制限された内容ですが、自由権が認められているという点で、日本の近代化に大きな影響を与えました（→問5（3））。

※ 大日本帝国憲法が公布される直前の日本のようすを、当時日本に滞在していたドイツ人医師のベルツが、以下のように日記に書き残しています。

2月9日 東京全市は、11日の憲法公布をひかえてその準備のため、言語に絶した騒ぎを演じている。到るところ、奉祝門、照明（イルミネーション）、行列の計画。だが、滑稽なことには、誰も憲法の内容をご存知ないのだ。

これは、憲法の意味も内容も知らない（知らされていない）当時の日本国民大多数の反応を示しており、大日本帝国憲法が国民不在のもとで作成されたことをあらわしています。なお、国民が内容を知らないのに喜んだ理由のひとつに、「日本が文明国になった」という喜びがあったと考えられています。

問2

(1) A2 分類

太平洋戦争（1941年12月8日～1945年9月2日 ※ポツダム宣言受諾の玉音放送は8月15日ですが、降伏文書に調印したのは9月2日です）は、第二次世界大戦のうち、日本とアメリカ・イギリス・中国など連合国との戦争をさします（1931年に始まった満州事変以降の日中戦争もふくめて「十五年戦争」とも呼ばれています）。

1940年（昭和15年）にドイツ・イタリアと「三国軍事同盟」を結んだ（したがって、ドイツは「敵国」ではありません）日本は東南アジアの資源獲得を目指して南進政策をとったことから、アメリカやイギリスなどが日本を経済封鎖し、これが太平洋戦争へと発展する原因となりました。

なお、日本の敵国（連合国）は、合計で55か国にのぼります。

(2) A2 関係づけ

このことばは、アメリカの南北戦争（1861～65年）の最大の激戦地であるゲティスバーグ（ペンシルベニア州）で1863年11月に行われた戦死者追悼式で第16代大統領のリンカン（リンカーン）が行った演説で述べられました。わずか2分あまりの短い演説でしたが、民主政治の本質を簡潔に表現したこととして知られています。

なお、リンカンは共和党所属の初の大統領で、1863年1月に「奴隷解放宣言」を行ったことでも知られています。南北戦争終結直後の1865年4月15日、観劇中に射撃されて亡くなりました。

※ 共和党出身の大統領には、「アメリカ・ファースト政策」をすすめたトランプ前大統領のほか、日露戦争後のポーツマス条約の仲介をした第26代のセオドア・ルーズベルト、1989年のマルタ会談で冷戦の終結を宣言した第41代のブッシュ（父）、2001年の同時多発テロ事件後、テロとの戦いを宣言した第43代のブッシュ（子）などが、民主党出身の大統領には、今年（2021年）1月に就任した第46代のバイデン大統領のほか、国際連盟設立のきっかけをつくった第28代のウィルソン、1962年のキューバ危機を回避した第35代のケネディなどがいます。

(3) A1 知識

憲法は、国の政治の根本的なあり方や仕組みを定めた法であることから「国の基本法」ともいわれ、第10章で「最高法規」が規定されています。特に第98条では「憲法が国のあらゆる法律のなかで最上位をしめる」という最高法規性が規定されており、憲法の条文に違反するような法律や命令、詔勅（天皇が意思を表示する文書）などを作ることはできず、あらゆる国の権力（立法・行政・司法）は憲法にしたがって行うことが定められています。また、同条の第2項には、日本が結んだ条約などの国際法規を誠実にしっかりと守ることが規定されています。

※ 戦前は、大日本帝国憲法と皇室制度についての基本法である「皇室典範」の2つが「最高法規」でした。1947年（昭和22年）に制定された現在の皇室典範は、一般の法律と同じように取り扱われています（憲法第2条）。

問3

(1) A1 知識

英語の「symbol（シンボル）」を訳したもので、ことばでは説明しにくい事物などを具体的なものによって表すことを意味しています。大日本帝国憲法で天皇は絶対不可侵で神聖な存在と規定されていましたが、日本国憲法では、主権者である「日本国民の総意に基づく」象徴天皇制へと変化しました。

象徴となった天皇は、憲法上、国の政治には関与できません。内閣の助言と承認により、国事行為のみを形式的・儀礼的に実行するのみとなっています。

(2) A2 比較

I・IIとも正しい内容で、Iは憲法の第3条と第4条、第7条などで、IIは憲法の第6条など

で規定されています。

※ 天皇の国事行為には、憲法改正や法律などを公布すること、国会を召集すること、衆議院を解散すること、国務大臣などを認証すること、外国の大使などを受け入れること、などがあります（第7条）。

問4 A2 比較

憲法の第2章は「戦争の放棄」で、条文は次の第9条のみとなっています。

第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

※ 1 第1項の内容から選択肢のアとイが正しいことがわかり、第2項からウも正しいことがわかります。エの「非核三原則」は1967年（昭和42年）に佐藤栄作首相が国会で述べたもので、政府見解として1971年（昭和46年）に国会決議となりましたが、憲法には規定されておらず、法的な拘束力もありません。なお、佐藤栄作氏はこれが評価され、1974年（昭和49年）にノーベル平和賞を受賞しました。

※ 2 「あたらしい憲法のはなし」にのっているこのさし絵は、戦時中、戦艦や戦闘機など軍需品の生産が中心だった工業が、戦後は生活品中心へと変わっていくことをあらわしています。

問5

(1) A1 知識

社会を構成する一人ひとりの人間を「個人」といいますが、個人が生まれながらにして持っている人格的価値は平等に認められなければなりません。個人の尊厳が社会生活や国家生活において最大限に尊重されることは国民の権利であり、基本的人権の本質的な内容となっています。

※ 日本国憲法は第3章の「国民の権利及び義務」で憲法全体のおよそ3分の1にもわたる条文（第10条～第40条）を使用し、国民の基本的人権を規定・保障しています。憲法で保障されている基本的人権は、平等権・自由権・社会権・基本的人権を確保するための権利（参政権や請求権など）の4つに分けられます。

(2) A1 知識

Iには人種（選択肢：エ）、IIには信条（個人が信じている事柄：イ）、IIIには性別（オ）、IV

には門地（家柄、家系：ア）があてはまるので、解答は選択肢ウの「財産」となります。

※ 民主政治のもとでは、国民一人ひとりの人格（個人）が尊重され、個人の権利は法によって平等に守られなければなりません。これを「法の下（もと）の平等」といい、憲法第14条では「人種や思想、男女の別、生まれなどのちがいによって、政治的にも、経済的・社会的にも法律上の差別をされないこと」が定められており、第2項には「貴族の制度を認めないこと」も規定されています。

(3) A2 比較

自由権とは、国民が持つ個人的な生活のさまざまなことがらについての自由の権利をいい、歴史上、最も早く獲得されました。大日本帝国憲法でも、法律の範囲内ではあるものの居住・移転の自由や信教の自由、集会および結社の自由などが認められていました。

日本国憲法では、思想の自由・信教の自由・表現の自由・学問の自由などの「精神的自由」、奴隷的な拘束や苦しい労働からの自由・不当に逮捕されないなどの「身体的自由（人身の自由）」、居住・移転・職業選択の自由や財産権の保障などの「経済的自由」が規定されています。このことから、選択肢「エ」が解答であることがわかります。

※ アは「身体的自由」、イとウは「精神の自由」にあてはまります。

(4)

社会権とは、すべての国民が人間としてふさわしい生活を営む権利をいい、1919年にドイツで制定された「ワイマール憲法」で初めて規定されたため、「20世紀的基本権」とも呼ばれています。

日本国憲法では、第25条の「生存権」、第26条の「教育権」、第27条の「勤労権」、第28条の「労働三権（団結権・団体交渉権・団体行動権）」として保障されています。

① A1 知識

この事件は本文でも触れているように、憲法第25条第1項の「生存権規定」に関するものでした。同じように生存権をめぐる裁判として、1957年（昭和32年）に起こされた「朝日訴訟」が知られています。これは生活保護の給付内容が不十分であり、憲法第25条に違反するとして起こされた裁判でした。訴訟の途中で原告が死亡したため訴訟は終了となったのですが、この裁判で生活保護の内容が広く知られるようになり、生活保護費の引き上げにつながりました。

※ 憲法第25条では、第1項で「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と、社会権のうちの「生存権」を規定しており、第2項では「国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない」と、「国の社会保障義務」を規定しています。第2項でいう「社会福祉」とは、高齢者や貧困者など、日常生活を営むうえで不自由な人々を援護することなどを指しています。

② A1 知識

教育を受けることは「健康で文化的な最低限度の生活」を営むための不可欠な条件であり、子どもは教育を受けて人間として成長・発達していく権利（学習権）を持っていると解釈されています。

そのため憲法第26条の第2項で、小学校・中学校9年間の普通教育（専門教育や職業教育ではない、一般的に必要な知識・教養を与える教育）が義務教育として保障されているのです。これは保護者の義務であるとともに、国家が保障すべき責務でもあるので、義務教育費は無償とされています。

問6 A1 知識

憲法改正について、第96条で「各議院の総議員の3分の2以上の賛成による発議と、国民投票の過半数による賛成を必要」と定めています。憲法改正に必要な国民投票の手続きを具体的に定めたのが2007年（平成19年）に制定された「国民投票法」で、2014年の改正で投票年齢が「満18歳以上」とされました。

しかし、最低投票率の規定がないことや投票方式が具体的に決まっていないなど、課題も多く残されています。

※Ⅲ：シの「2分の1以上」だと、2分の1も含まれますので、正解にはなりません。つまり、1万人で投票をした場合、賛成が5000、反対も5000ということがありえます。これでは決まりませんので、半分より多い「過半数」が必要となるのです。

2

問1

(1) A2 順序立てて筋道をとらえる

③問4（1）の地図をヒントにしてください。Ⅰは島根県（選択肢：オ）、Ⅱは鳥取県（ク）、Ⅲは兵庫県（コ）、Ⅳは京都府（ウ）、Ⅴは福井県（カ）、Ⅵは石川県（イ）、Ⅶは富山県（キ）、Ⅷは新潟県（ア）、Ⅸは山形県（ケ）、Ⅹは秋田県（エ）であることがわかります。したがって解答は、Ⅲ：コ、Ⅵ：イ、Ⅸ：ケとなります。

(2)

① A1 知識

三角州は「デルタ」ともいい、河川が海あるいは湖にそそぐ際、運搬してきた土砂が河口付近に堆積することによって形成されます。海外ではエジプトのナイル川やアメリカのミシシッピ川などでみられ、日本では青森県の岩木川や広島県の太田川、徳島県の吉野川などでみられます。

② A2 視点を変える 比較

広島市は、太田川の三角州に形成されました。平地だったため、1945年（昭和20年）8月6日に投下された原子爆弾の被害が広範囲に及んでしまったのです。

※ 石狩平野に位置するアの札幌市は、豊平川の扇状地に形成されました。イの山梨県甲府市とウの京都市とともに盆地に位置しており、三角州は形成されていません。

(3) A2 分類

長野市は、善光寺の門前町、北国街道の宿場町から発展しました。門前町から発展した都市には、三重県の宇治・山田（現・伊勢市：伊勢神宮）、滋賀県坂本（現・大津市：延暦寺）、栃木県の日光市（東照宮）、千葉県の成田市（新勝寺）などがあります。

※ アの仙台市は伊達氏（伊達政宗が有名）、イの水戸市は水戸徳川氏（徳川御三家の一つで、光圀が有名）、エの和歌山市は紀州徳川氏（徳川御三家の一つで、8代将軍・吉宗が有名）の城下町からそれぞれ発展しました。

問2

(1) B1 置き換え

5万分の1の地図の1センチの実際の距離は50000センチ（500メートル）、2万5千分の1の地図の1センチの実際の距離は25000センチ（250メートル）ですので、2500メートルは5万分の1の地図では5センチ、2万5千分の1の地図では10センチとなり、合計で「15」となります。

(2) A2 比較

ア：吉田松陰は適塾の出身ではありませんし、蘭学者でもありません。また、下田からアメリカへの密航を企てましたが、下田は伊豆半島にあります。よって、この文は正しくありません。

イ：「海国兵談」をあらわしたのは林子平（1738～93年）、「西洋事情」をあらわしたのは福沢諭吉（1834～1901年：適塾出身）ですので、この文も正しくありません。

エ：彦根藩主（現・滋賀県）だった井伊直弼（1815～60年）は1858年に大老に就任し、独断で日米修好通商条約に調印したことで知られています。また、幕府の政策に反対した大名や志士などを弾圧した「安政の大獄」を行い、水戸藩主だった徳川斉昭（徳川慶喜の父）や越前福井藩主だった松平春嶽などが処罰されたほか、吉田松陰や橋本左内（適塾出身で、福井藩主の松平春嶽を補佐しました）などの志士が処刑されました。よって、この文も正しくありません（「老中」「蛮社の獄」が誤り）。

※1 「蛮社の獄」は、1837年に発生したモリソン号事件を批判したとして、1839年に渡辺崋山や高野長英などの蘭学者が弾圧された事件をいいます。

※2 井伊直弼は、「安政の大獄」に憤激した尊王攘夷派の志士（水戸浪士17人、薩摩浪士1人）により、1860年3月3日、登城途中を襲われ、殺害されてしまいました（桜田門外の変）。

※ウ：松下村塾は「松本村の塾」という意味で、吉田松陰の叔父が開き、松陰が受け継ぎました。

松陰がここで教授したのはわずか2年間ほどでしたが、塾生には伊藤博文や高杉晋作、山県有朋のほか、幕末の京都で活躍した久坂玄瑞、明治時代に内務大臣などを歴任し、現在の獨協大学や京華学園を創立した品川弥二郎、司法大臣などを歴任し、日本大学を創立した山田顕義などがあります。

松下村塾の出身者が明治時代、産業の近代化に貢献したため、松下村塾が「明治日本の産業革命遺産」の一つとして世界文化遺産に登録されたのです（→③）。

※ 市内に旧宅が現存する木戸孝允は幕末のころ「桂小五郎」と名乗っており、明治維新で活躍した三人の中心人物（維新の三傑）の一人に数えられています（あとのふたりは、薩摩藩の西郷隆盛と大久保利通です）。なお、木戸は吉田松陰と親交がありましたが、松下村塾の出身ではありません。

問3 B1 特徴的な部分に注目する 具体・抽象 比較

I：「樅大橋」が新たに架けられたのは正しいですが、「萩駅」の南側にはいくつかの建物が建ったもののまだ水田が多く残っており、「大規模な市街地が形成された」とはいえませんが、誤った内容です。

II：橋本川は南東から北西に向かって流れて日本海にそそいでおり、途中で分流する河川も北に向かって流れていますので、流れが逆です。また、川岸には堤防が築かれていますが、輪中集落はみられません。よって、誤った内容です。

③

問1 A2 関係づけ

伝統的工艺品は、日常生活で使われる品物であることや製造過程の主要部分が手工業であること、一定の地域に産地が形成されていることなどが指定条件で、経済産業大臣によって指定されます。現在、岩手県の南部鉄器（選択肢：ア）や石川県の輪島塗（イ）、京都府の西陣織（ウ）など、200をこえる品目が指定されています（エの備前焼は、岡山県で生産されています。佐賀県は、有田焼・伊万里焼が有名です）。

※1 伝統的工艺品にはこの他、青森県の津軽塗や福島県の会津塗、宮城県の宮城伝統こけし、栃木県の益子焼、東京都の江戸和竿、神奈川県のカマクラ彫り、岐阜県のみ濃和紙、高知県の土佐和紙、滋賀県の信楽焼、福岡県の博多人形などがあります。

※2 工場制手工業（マニファクチュア）は、17世紀にはすでに摂津（現・大阪府北西部、兵庫県南東部）の伊丹や池田、灘などの酒造業でみられ、19世紀には大阪周辺や尾張（現・愛知県）の綿織物業、北関東の桐生（群馬県）・足利（栃木県）の絹織物業、川口（埼玉県）の鋳物業などにみられました。

問2 I : **A1** 知識 II : **A2** 置き換え

富岡製糸場は輸出生糸の品質改善を目的として、1872年（明治5年）、フランス人ブリューナの指導のもとに官営（国営）模範工場の一つとして、群馬県富岡に開設されました。蒸気動力を用いた当時最新のフランス製機械設備を誇る近代的大工場で、技術伝習のため、士族の子女が工女として集められました。したがって、Iにはフランス（選択肢：エ）、IIには群馬県（キ）があてはまります。

※1 【II群】のカは岐阜県、クは栃木県（足尾銅山鉍毒事件が発生しました→問3）、ケは山梨県を、それぞれあらわしています。

※2 富岡製糸場で技術を学んだ工女が各地に製糸技術を伝えたため、この技術が全国に広がっていきました。

問3 **A1** 知識

栃木県にある足尾銅山は江戸時代初期ころから採掘が開始され、明治時代後期には全国産の銅の約3分の1を生産していました。しかし、この鉍山の精錬所から流出した鉍毒が利根川支流の渡良瀬川沿岸の田畑に被害を与え、社会問題化しました。1900年（明治33年）にはこの問題を訴えようとした被害農民が警察に弾圧される「川俣事件」がおこり、翌年の田中正造の天皇直訴にまで発展したのです。

結果として、1906年（明治39年）に流域の谷中村は廃村となり、1918年（大正7年）に渡良瀬遊水地が造成されたことにより、日本の「公害の原点」といわれたこの問題は決着しました。なお、足尾銅山は1973年（昭和48年）に閉山しています。

※ 田中正造（1841～1913年）は栃木県出身で、自由民権運動で活躍したあと県会議員となり、立憲改進黨の勢力を広めました。県会議長をつとめたのち、1890年（明治23年）に行われた第1回総選挙で衆議院議員に当選し、足尾銅山鉍毒事件が地元の栃木県で発生したとき、その解決に奔走しました。1901年、衆議院議員を辞職してこの事件を天皇に直訴したことで知られています。

問4

(1) **A2** 置き換え 比較

アは石油化学コンビナートの所在地（三重県の四日市、太平洋ベルトに集中していることなどがポイント）、イはセメント工場の所在地（青森県の八戸や埼玉県秩父、山口県・福岡県に多いことなどがポイント）、エは自動車組み立て工場の所在地（群馬県太田、神奈川県や静岡県、愛知県に多いことなどがポイント）を、それぞれあらわしています。

※ 製鉄所の所在地は石油化学コンビナートの所在地と似ていますが、北海道の室蘭や北九州（→八幡製鉄所：現・日本製鉄九州製鉄所・八幡地区）で判別できます。

(2) A1 知識

鉄鉱石と石炭のどちらも、輸入先第1位はオーストラリアとなっています。オーストラリアが輸入先第1位の品目は、ほかに液化天然ガスがあります。

※1 中国が輸入先第1位の品目には、魚介類や野菜、銅、アルミニウム、コンピュータ、自動車部品、衣類などがあります。

※2 1901年に操業を開始した官営の八幡製鉄所は、中国（清）からの輸入鉄鉱石と筑豊炭田の石炭（のち、満州の炭田の石炭）を使用し、国内生産の約80%をしめました。1934年（昭和9年）、民間会社と合併し、日本製鉄会社となっています。

問5 A2 比較

ほかの工業地域が生産をのばしたことなどにより、現在は北九州工業地帯をのぞいて「三大工業地帯」とするのが一般的になっています。2017年現在、中京工業地帯に次ぐ生産額をほこる阪神工業地帯は機械工業があまりさかんではなく、金属工業（鉄鋼→加古川）と化学工業（大阪）がさかんなことに特色があります。

なお、グラフのAは京浜工業地帯、イは北九州工業地帯、エは中京工業地帯を、それぞれあらわしています。

※ア：京浜工業地帯は製造品出荷額等のほぼ半分を機械工業（自動車→日野、川崎、横浜など）が占めており、化学工業もさかん（川崎：石油化学コンビナート）です。

イ：北九州工業地帯は、金属工業（北九州→問4（1））と機械工業（自動車→苅田町、宮若など）がさかんです。

エ：中京工業地帯は、製造品出荷額等の約70%を機械工業（自動車→豊田など）が占めていることに特色があります。

問6 B2 視点を変える 理由

本文中の「大戦景気」がヒントになります。大戦景気は1915～18年（大正4年～7年）にかけてもたらされた好景気で、第一次世界大戦による需要の増大（連合国に物資を輸出しました）と、アジア・中国市場の独占によって生じました。戦争はヨーロッパを中心に行われたため、日本がイギリスなどにかわってこうした市場を独占できたのです。しかし、戦争が終わってヨーロッパ諸国が立ち直ると日本は輸出先と市場を失い、不景気となってしまいました。

※ 解答はほかに「1923年（大正12年）に発生した関東大震災の影響が残っていた」ことや「1929年（昭和4年）にアメリカで発生した世界恐慌の影響を受けた」ことも挙げられますので、こうした記述も正解となります。

問7 A3 比較 関係づけ

山口県が属しているのは「瀬戸内工業地域」で、金属工業（鉄鋼→倉敷、福山、呉）と化学工業（倉敷→水島コンビナート、岩国、周南）がさかんなことに特色があります。また、繊維は、今治（愛媛県）のタオルが知られています。

なお、グラフのAは北陸工業地域、Uは京葉工業地域、エは関東内陸工業地域、オは東海工業地域を、それぞれあらわしています。

※ア：新潟県～富山県～石川県～福井県に形成された北陸工業地域は、雪深く冬が長いので、農家の副業として繊維工業が営まれてきました。現在も繊維工業がさかんで、ほかの工業地帯・工業地域に比べて、繊維の比率が高い特色があります。

ウ：千葉県に形成された京葉工業地域は、金属工業（鉄鋼→千葉、君津）と化学工業（千葉、市原、袖ヶ浦など）がさかんで、製造品出荷額等の約60%をこの2つの工業が占めています。

エ：栃木県～群馬県～埼玉県に形成された関東内陸工業地域は、機械工業（自動車→太田など）と食料品工業（埼玉県は、北海道に次ぐ出荷額があります）がさかんなことに特色があります。石油の輸入に不便な内陸に位置するため、化学工業はあまりさかんではありません。

オ：静岡県に形成された東海工業地域は、機械工業（自動車→浜松など）がさかんな特色があります。グラフの数字は京浜工業地帯と似ていますので、注意してください。

問8 A2 比較

亜硫酸ガスは、「二酸化硫黄」ともいいます。

※ア：水俣病の原因物質は有機水銀（メチル水銀）ですので、カドミウムが誤りです（エも同じ）。

イ：イタイイタイ病の原因物質はカドミウムですので、有機水銀が誤りです。また、発生したのは阿賀野川流域ではなく、神通川流域です。

エ：第二水俣病は「新潟水俣病」とも呼ばれています。原因物質は有機水銀で、発生したのは阿賀野川流域です。

（記述問題の採点について）

- ・ 明らかな誤字・脱字がある場合…－1点
- ・ 文章・文末表現の不備がある場合…－1点
- ・ 解答の字数制限に従っていない場合…不正解

